

ゼロカーボンシティの実現に向けては、府中市自らの率先行動が必要であり、その取組の1つとして、公共施設のZEB化は避けては通れない。

ZEB関連で環境政策課の関連計画等は以下2点に記載。

■第3次環境基本計画

個別施策3 市施設の省エネルギー化

「新築や大規模改築を行う学校や市の建築物においては、省エネルギー化を進めるとともに、施設のZEB化を推進します。」（p.33）

■第5次府中市職員工コ・アクションプラン

第4章 温室効果ガス排出量削減のための取組

イ 施設・設備の改修等

（ア）施設全体「新築・改築の際には、設計段階で省エネ性能を明確にし、省エネルギー化、再生可能エネルギーの導入を進めるとともに、施設のZEB化を推進する。」（p.14）

いずれも具体的なBEI数値目標は無し

なお、国においては、文科省が公表している「2050年カーボンニュートラルの実現に資する学校施設のZEB化の推進について（報告書）」において、

（2）域内の学校施設のZEB化の基本的な考え方（学校施設の新増築等）

○ 政府実行計画で求められるとおり、今後予定する新築については原則 ZEB Oriented 相当以上とし、『ZEB』、Nearly ZEB、ZEB Ready の基準を満たすことが可能な建築物においては、積極的により上位のZEB 基準を満たすものとする。

学校施設改築・長寿命化改修計画改定における環境対応方針の素案（修正案）

建築物省エネ法で義務付けられている学校用途の一次エネルギー消費量基準（BEI）を下回ることを前提として、更なる低減を目指す。